

研修会のお知らせ (同時開催 学校心理士 SV 研究協議会)

一般社団法人学校心理士認定運営機構・福島学院大学大学院 共催

日 時：2018年11月24日(土)

場 所：福島学院大学宮代キャンパス(福島県福島市宮代乳児池1-1)

阿武隈急行線「福島学院前駅」すぐ

JR 東北本線「東福島駅」より徒歩約10分

福島交通バス「福島学院前」より徒歩約3分

担当者：梅宮れいか(福島学院大学教授)

大野 精一(星槎大学大学院教授・機構理事)

山谷敬三郎(北翔大学教授・機構理事)

福島

第一部 12-14時 公開講演会「教育現場での合理的配慮とLGBT」

SVの方【SV研修Ⅲ その他】SV以外の方【学校心理士資格更新ポイントA申請予定】

平成28年4月から「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」が施行され、障害を持つ人への合理的配慮が求められるようになりました。今回は、教育現場における合理的配慮について、障害だけでなく、最も理解が進まない社会的バリアと言われるLGBTへの理解を含めて知識を深め、すべての子どもが学びやすいユニバーサルデザインを重視した教育環境を支援する学校心理士、教育関係者の役割を考えたいと思います。

講師：梅宮れいか(福島学院大学教授)

福島学院大学大学院心理学研究科こども心理専攻 教授

専門 性心理医学, 性同一性障害, 性同一性の発達

学校心理士スーパーバイザー



第二部 14時10分-16時10分 SV研究協議会「コンサルテーションのあり方」

SVの方【SV研修Ⅱコンサルテーションあるいはスーパービジョンの方法】

SV以外の方も参加できますが、ポイントはありません。

学校における子どもたちへの支援を考える際、学校心理士は、学級担任、養護教諭、学校管理職、スクールカウンセラー、保護者など、多種多様な人々との連携、協力により進めることが求められます。本研究協議会では、山谷が「コンサルテーションとスーパービジョン—行う立場から子どもたちへの支援を考える—」視点で、大野が「コンサルテーションとスーパービジョン—受ける立場から子どもたちへの支援を考える—」視点でミニレクチャーを行い、参加者とともに考察します。その際、福島のその後の支援状況の課題についても触れていきます。

＜コンサルテーションとスーパービジョン—行う立場から子どもたちへの支援を考える—＞

従来、コンサルテーションあるいはスーパービジョンという限定的な概念のようにとらえられている傾向がありました。一つには、心理・教育的場面での専門家同士の相談であり、他方でも、個別の臨床場面を想定したスーパーバイザーとスーパーバイジーのかかわりである教育訓練のあり方などを意味していました。しかし、学校心理士の役割を考察するとき、その範囲は広くとらえなければならぬと考えます。その様相を問題提起し、参加者とともに考える機会にいたします。

＜コンサルテーションとスーパービジョンのあり方—受ける立場から子どもたちへの支援を考える—＞

かつて（あるいは今でも）コンサルテーションとスーパービジョンの異同が明確でなく、せっかくのサポートも有効に機能しないこともありました。この原因（正確には背景）については様々な見方が可能なのですが、その一つの、しかも重要な要因としてコンサルテーションあるいはスーパービジョンを受ける立場からの発言がなかった（あるいは出しにくかった）ことがあったのではないかと私は考えています。今回はこの点を焦点化し、コンサルティールあるいはスーパーバイザーの視点から問題提起をいたします。

講師：**大野精一**（星槎大学大学院教授）

星槎大学大学院教育実践研究科教授・研究科長

専門 学校教育相談 School Counseling Services by Teachers in Japan

学校心理士スーパーバイザー（CSP-SV）

一般社団法人学校心理士認定運営機構理事，SV 認定委員会委員，日本学校心理士会常任幹事

山谷敬三郎（北翔大学教授）

北翔大学学長・大学院生涯学習学研究科教授

専門 教育心理学，カウンセリング心理学

学校心理士スーパーバイザー（CSP-SV）

一般社団法人学校心理士認定運営機構理事，SV 認定委員会委員長，日本学校心理士会幹事

＜参加資格＞

学校心理士SV・学校心理士・学校心理士補・一般

＜申込期間＞

2017年10月1日～10月31日

＜申込方法＞

以下を記し、機構事務局まで メール(office@gakkoushinrishi.jp)または FAX(03-3818-1588)にてお申し込み下さい。

- ・所属
- ・お名前
- ・学校心理士SV・学校心理士・補資格のID番号
- ・連絡先電話番号
- ・連絡先メールアドレス
- ・参加する研修会（第一部・第二部）

＜参加費＞ 無料

＜昼食について＞

徒歩圏内に定食屋、ファミリーレストラン、ファーストフード、スーパーマーケットがあります。会場（教室）は飲食禁止です。食べながらの受講はできません。

＜車での来場について＞

宮司とキャンパスの駐車場を利用できます。

※宿舎については各自でご予約下さい。

※交通アクセスについては、<http://www.fukushima-college.ac.jp/access/>をご覧ください。